

## 年頭にあたり

杉山 嘉夫

明けましておめでとうございます。  
昨年は3月11日に東日本に大震災、大津波、  
原発事故とたてつづけに起こり、大変な  
1年でした。今年こそは平穏な年になり  
ますようにと祈るばかりです。  
「えぶろんの会」も新しい年を迎え心を  
新たに、患者さんのため、そして病院  
のために活動を進めていきましょう。相手の  
喜びは自分の喜びを何倍にもしてくれます。  
健康に十分注意しながら楽しい活動が  
できますようご協力ください。  
今年もよろしくお祈りします。



## ボランティアを始めて25年

私が労災病院でボランティアのお仕事をさせて  
頂き始めてから早や25年にもなりました。こんな  
に長く続けてこれたのもメンバーの皆様に  
支えられてのことと感謝しています。

私自身も健康で順調な毎日を過ごすことが出来  
たからこそと有難く思っています。今ではグルー  
プ最年長となり、皆様にもとても良くして頂いて、  
私にとって無くてはならない大切な仲間の方たち  
です。これからも健康に留意して一日でも長く続  
けて行きたいと念じています。



木曜日 山下 定子

## 親睦会に参加して



10月29日えぶろんの会の親睦会に参加させていただきました。  
目的地は六甲保養荘、途中で北山緑化植物園に立ち寄りました。  
ここには西宮市のオリジナルの花や植物などがあり、広い庭園内を  
散策するなど心癒されるひと時を過ごしました。

保養所では会食、カラオケ、会長手作りのパズルでの頭の体操と  
会場は盛り上がり、話もはずみ楽しい時間でした。帰路は思いも  
よらず運転手さんの好意で神呪寺に立ち寄りました。

六甲を背にした神呪寺を見上げ、急な階段をものともせず登り  
参拝させていただきました。境内から見渡す眺望もまた格別なも  
ので、近くでこのような素敵なお場所があったなんて驚きでした。

吉島 恒子

## 図書便り 12 蔵書からの紹介

坂東真理子 著 「女性の品格」

年齢から考えると今更の思い。しかし生命のある限り叶うこと  
なら「女性としての品格」それが身に付けられれば幸いです。そんな  
思いで読み始めました。時代の移り変わりと共に男尊女卑の古い  
型から抜け出し、現代社会では女性の生き方・役割も大きく変わっ  
てきました。改めて品格のある暮らし方・老い方である、強く優しく・  
美しくそして賢くを心がける女性、そんな女性に近づくこと、その  
理想像にはほど遠い自分ではありますが常に心に留め置きながら  
歳を重ねて行きたいものです。

図書係 片岡美津子

## ボランティア活動で学んだこと

老年看護学実習において、「えぶろんの会」でボランティア活動に  
参加されている方からお話を聞くことができた。

活動参加のきっかけは、お世話になった病院スタッフへの恩返し  
がしたい、趣味のサークルの方の勧めなど様々であったが、皆さんと  
も生き生きとされていて、楽しんでボランティアに参加されているこ  
とが分かった。

お互いに励まし合ったり支えあったり、悩みも相談し合える仲であ  
ると聞き、このような人間関係は健康に生きていく上で非常に重要で  
あると感じた。

皆さん健康に対する意識も非常に高く、健康であるからボラン  
ティアに参加できたり、参加するために健康であり続けられるよう努力し  
ている。趣味などの楽しみがあるから精神的にも健康になり、そこ  
から人のつながりができ、輪が広がっていく。このように、ボラン  
ティアに参加することで活動が広がり非常に良い循環となっているよ  
うに感じた。

お話を聴く中で、楽しみや生きがいを持って生きることのパワーを  
強く感じ、自分もそうありたいと思った。また、このようなボラン  
ティアの方々が陰で支えていて下さっているからこそ病院が機能してい  
ることも分かり、感謝の気持ちを感じるとともに、尊敬の念を抱いた。  
私も退職後にはボランティアといった形で病院に戻ってきたいと思  
った。

関西労災看護専門学校 37期生 藤田 美咲

### 1月・2月の行事予定

- |            |            |
|------------|------------|
| 1月 1日 (日)  | } 正月休暇     |
| 1月 4日 (水)  |            |
| 1月 12日 (木) |            |
| 1月 19日 (木) | 第1回リーダー会   |
| 1月 16日 (月) | 活動調整委員会    |
| 2月 17日 (金) | } 看護学校生徒研修 |
| 2月 16日 (木) |            |



— あとがき —

長い間休刊になってしまい申し訳ありませんでした。今号より再開し  
ます。新しい編集委員が決まりました。火曜日の甚野妙子さんと金曜  
日図書の田中智代さんです。皆さんよろしくお願いいたします。  
皆さんからの投稿をよろしくお願いいたします。 広報部